

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	公民館維持管理事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	教育委員会	課等名	公民館		包含する細々目	1	10	5	4	10	1	87,030
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり											
施策	28 学習交流活動の推進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議								
		事業期間		年度～	年度							
					関連計画条例等	飯田市公民館条例 飯田市公民館管理規則						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	公民館利用者、各施設(市公・地区公民館20館)	公民館数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	20	20
						23年度以前に終了は終了年度とする
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	全公民館の維持管理により、安全安心で快適な施設の提供	公民館利用回数	18目標	32621	最終目標	33000
			18実績		19目標	
			23目標		23実績	
		公民館利用者数	18目標	659842	最終目標	670000
			18実績		19目標	
		23目標		23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	全公民館施設の管理経費	市公民館・地区公民館20館の維持管理にかかる費用(管理委託料、修繕費、消耗品費他)	18年度の管理・運営費決算	105416
	18年度の実績			
	19年度計画	市公民館・地区公民館20館の維持管理にかかる費用(管理委託料、修繕費、消耗品費他)	19年度	87030

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	11,334	10,300
	一般財源	94,082	76,730
事業費計(A)	105,416	87,030	
人件費	正規職員所要時間	18年度 1,300	19年度 1,300
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	4,649	4,649
	トータルコストA+B	110,065	91,679

特定財源内訳や補足事項	平成20年度から使用料の改訂を実施
-------------	-------------------

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	地区の学習活動の拠点として、施設の管理、整備、修繕等基本的な経費を負担することにより、安全で快適な施設を利用者に提供することにより学びの機会が得られる。	家族や職場以外で交流がある市民の割合	現状値	45.1	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	50
	社会活動に参画する市民の割合	現状値	68.9	19実績		
		20実績		21実績		
22実績			23目標	70		

<p>この事業を開始したきっかけ</p> <p>昭和50年代に建設した施設がほとんどであり、施設の老朽化が進んでいる。消防法等法令の基準も近年の火災事故の情勢を踏まえ年々厳しくなっている。</p>	<p>事業を取り巻く状況の変化</p> <p>時代の変化や技術の革新により、従来の施設では使用不能の機器や利用者の要望に対応できない古い設備が多い。しかしすべてを更新することは出来ないため、現状維持を基本にして、必要な部分を更新することで事業を継続していく。</p>	<p>事業に対する市民や議会の意見</p> <p>施設の改修希望が利用者から寄せられている。環境に優しく、子供、お年寄りに配慮した人に優しい施設を求める声が多い。</p>
---	--	--

【See】18年度の振り返り

<p>目的妥当性評価</p>	<p>この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？</p>	<p>(評価) 結びつく (その理由)</p> <p>施設の基本的維持管理業務は安全で快適な施設の提供につながる</p>	<p>成果をさらに向上させる余地はありますか？</p>	<p>(評価) 余地がある (その理由)</p> <p>使用方法の熟知や徹底及び省エネルギーの活動等ソフト面での充実を図る。</p>
	<p>対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？</p>	<p>(評価) 必要性がない (その理由)</p> <p>旧町村単位で地域中心にある拠点としてある公民館であるため</p>	<p>有効性評価</p> <p>廃止・休止した場合の影響はありますか？</p>	<p>(評価) 影響あり (その理由)</p> <p>基本的な維持管理が出来ない場合、快適で安全な施設の利用が出来なくなる</p>
	<p>意図の見直しの必要性はありますか？</p>	<p>(評価) 必要性がない (その理由)</p> <p>法的にも安心して快適な施設を必要としている</p>	<p>他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)</p>	<p>(評価) 統合不可能 (類似事業名、理由)</p> <p>管理の大部分をまとめており、これ以上まとめることは困難</p>
	<p>市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)</p>	<p>(評価) 必要ある (その理由)</p> <p>公民館の維持管理は、地域の個別対応ではなく集中管理が望ましい</p>	<p>効率性評価</p> <p>成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？</p>	<p>(評価) 可能 (その理由)</p> <p>維持管理を長期的な視野で考えることにより、適切に対応する。</p>
			<p>公平性評価</p> <p>受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？</p>	<p>(評価) 妥当である (受益者とその理由)</p> <p>現在は社会教育関係団体は利用料無料となっている。しかし、今後その実態の見直しの実施や冷暖房料の有料化などについて、受益者負担の原則から再検討が必要</p>

【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 具 体 化</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>公民館使用料の改訂(平成20年度)</p>
--	--

【補足事項環境側面】

<p>(1) 環境影響評価の必要性判断</p>	<p>(2) 必要性な場合の実施事由</p>
<p>(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？</p>	

【指摘事項】

<p>施策マネジメント会議</p>	
<p>施策評価会議</p>	
<p>第5次基本構想基本計画推進委員会</p>	